



煤ヶ谷駐在所

厚木警察署
煤ヶ谷駐在所
編集 * 渡部信二
TEL 046-233-0110

- 夏休み期間中は、花火大会や納涼祭等のイベントが数多く開催されるほか、学校が休みであるとの開放感から緊張が緩み、深夜はいかい、飲酒喫煙等の不良行為で補導される少年や、万引き、自転車盗で検挙される少年が増える傾向にあります。
- また、スマートフォンやゲーム機等を使用して、SNS、プロフィールサイトにアクセスし、児童買春・児童porno等をはじめとする福祉犯被害に遭うことが心配される時期もあります。
- 県警では、将来を担う子どもたちを、非行や犯罪被害から守る活動を推進していますが、この活動を効果的なものとするために、警察だけでなく、家庭や地域の皆様方のご協力が不可欠です。
- 夏休みを有効に活用し、親子が触れ合い、「心」を伝え合う機会を増やすなど、地域ぐるみで少年の非行や犯罪被害を防止するための活動を推進していきましょう。

だまされるな！電話の相手は息子じゃない



息子さんなどから、携帯電話番号が変わったという連絡があったら「怪しい」と思つて変更前の電話番号に実際に架けて確認しましょう。

犯人があなたを騙すため、息子さんを装つた「うそ」の電話かもしれないからです。

◎ 実施期間
平成二十七年七月一日～七月二〇日
夏の交通事故防止運動の実施

夏期における水難・山岳遭難の防止ルールを守って楽しい夏を～

- 海水浴は、高波の中での遊泳は、絶対やめましょう。「遊泳禁止・注意」が出ていた時は監視員の指示に従いましょう。
- 川や湖で水遊びを楽しむ際、流れの速い場所や急に深くなっている場所での水遊びはやめましょう。
保護者の方は、子供さんから絶対に目を離さないようにしましょう。

駐在所のひとり言



私の実家は横浜ですが、物心がついた頃は今と違い周りの家は閑散で、自宅の敷地内には動物の飼育小屋が多数ありました。小屋の中には、犬、チャボ、モルモット、インコ、文鳥など約200匹を飼っていました。母親の実家は福島の専業農家で酪農もやっていて牧場には牛が約30頭が放し飼いで、母親は、大の動物好きです。小学校の頃は捨て犬を拾って来ても、飼う事を快く承諾してくれました。そんなことで私も自然と動物好きになりました。長男が生まれ夏休みには早朝から山に入ってはカブト虫を取りに出掛け、約10年飼育していました。清川村の住人となり、カブト虫を飼育する良い環境である事から村民の方の協力で飼う事にしました。増えたらカブト虫が好きな子どもたちに配れたらいいと思っています。

事件記録板

駐在事件簿

(手集計によります。)

6月中の振込み詐欺発生状況

- 県下の振込め詐欺発生(6月24日現在)
発生件数 74件 (前年比-98件)
被害金額 11億1千5百万円 (前年比-1億2千万円)
- 厚木警察署管内振込み詐欺発生
(1月から6月24日現在)
発生件数 10件 阻止 7件
被害金額 2400万円
煤ヶ谷駐在所管内 0件